

千葉にケミカル物流の新拠点を開設

～ バルクコンテナの輸送体制を強化 ～



(袖ヶ浦バルクコンテナセンター 広い敷地内にコンテナを屋外保管する。写真左奥は作業用テント。)

センコー株式会社はバルクコンテナ物流サービスを強化するため、「袖ヶ浦バルクコンテナセンター」(千葉県袖ヶ浦市)を、2016年1月15日に開設しました。

バルクコンテナは、粒体、粉体の樹脂原料などを輸送するためのコンテナで、お客様の工場内のサイロから直接充填し、配送先の工場のサイロに直接投入するものです。従来のフレコン・紙袋を使用した輸送に比べ、物流効率化、異物混入リスク低減などのメリットがあります。また、コンテナを海上輸送、鉄道輸送にモーダルシフトし、環境負荷を低減することもでき、当社では積極的にバルクコンテナ輸送を推進しています。

袖ヶ浦バルクコンテナセンターは、コンテナを屋外保管する物流センターで、京葉地域に立地するケミカルメーカーの樹脂原料などの取扱物量を拡大させるため開設しました。

新センターは従来の袖ヶ浦バルクターミナル(約1万8千㎡)の2倍に近い約3万3千㎡の保管面積があり、最大で1,884基のコンテナを保管(最大貯蔵量約2万トン)することができます。また、新センターにはコンテナ内洗浄などを行う作業用テントを2棟、荷役機器として43トントップリフター1台、24トンフォークリフト2台を備えるほか、コンテナを効率的に運用するため、バルクコンテナ管理システム[※]を導入しています。

※バルクコンテナ管理システム：コンテナの充填の有無、センター内での保管場所、入出庫予定などセンター内にあるバルクコンテナに関する各種情報をタブレット端末、携帯電話回線を利用してリアルタイムに把握・管理するシステム。



バルクコンテナ



バルクコンテナからの搬出(デモンストレーション)

【施設の概要】

1. 名称 : 袖ヶ浦バルクコンテナセンター
2. 所在地 : 千葉県袖ヶ浦市長浦580-314
3. 敷地面積 : 34,000㎡ (10,300坪)
4. 保管面積 : 33,000㎡ (10,000坪)
5. 設備 : 作業用テント 2棟 (各 330㎡)
43トントップリフター 1台
24トンフォークリフト 2台

以上